

ご あ い さ つ

OB会長 高 橋 研 一

いつ頃から?。ボツンと。誰が。「OBオーケストラが出来ないものだろうか」この一言。一つの小さな波紋が大きく広がった時。ついに、一人一人生徒の青春に生まれた、音楽に対する感動が、結集される時を迎える事が出来ました。この心の底から湧いてくる喜びは、何にもたとえようがありません。そして、この気持、心意気が、そのまま素直にあらわれる演奏会になる事を心から願うものであります。本日演奏される曲は、全て世界中に愛されている名曲ばかりです。その名曲に助けられて、皆様と共に幸わせな一時を過す事が出来るか、それとも名曲が迷曲に展開して、不思議な一時になるか、それは、演奏するOB団員の超人的な集中力の具合によるわけですが、この記念すべき第一回の演奏会を本日聴いていただく皆様には、心やさしく、大らかに楽しんでいただく様、お願いする次第です。

本日の演奏会実現に当り、団員諸氏の熱にうかされた様な練習や、指揮者中田昌樹氏の献心的な努力、そして、五十川氏をはじめとする演奏会実行委員、スタッフの皆様の力強いチームワークに心から敬意を表します。又、私達OBに、人生におけるクラシック音楽芸術のオーケストラによる演奏のすばらしさを与えてくれた、加藤信三先生をはじめとする諸先生方に、OB一同心から感謝の意を表します。

ふれあう心でハーモニーを

西高オーケストラを育てる会
事務局長 渡 部 瞳 子

北国の短かい夏の一夜、本州から、道内のあちこちから札幌へ集った、かっての札幌西高オーケストラ部員達の演奏を、御ゆっくりお楽しみ下さい。アマチュアのオーケストラも随分多くなり、今日のメンバーの中、可成りな人々がそれ等に属して演奏を続けています。でも今夜は、きっといつもと違った音楽創りを経験するのではないかでしょうか。

偶々進学した西高、そして三年間のオーケストラ活動、青春の只中、受験勉強をせまる母の声を背に打込んだ日々を思い起す。世代を超えて、母校を同じくするものが共有する音楽への思いを込めた人生讃歌です。

西高オーケストラの一層の発展を期して、本年4月発足した育てる会が、5月のチャリティコンサート「北の作曲家たち」に続き、少し毛色の変った音楽会を再び市民の皆様にお送りする事を、嬉しく思います。

今後共、暖かい御声援を心よりお願い致します。

西高オーケストラを育てる会

会 長 小 沢 保 知(二中21期)

事務局

副 会 長 大 塚 夏 生(三中33期)

札幌市中央区北1条西4丁目

〃 平 野 謙 三(前 校 長)

東邦生命ビルクリニック内

〃 富 澤 中(西 高 2 期)

(011)222-5040

事務局長 渡 部 瞳 子(西 高 1 期)